

教 員 名 簿

臨 海 実 験 所

講座・部門・職名	氏 名	専 門 分 野
海洋生物学		
教 授	1) 山 本 雅 道	発生生物学
教 授	2) 坂 本 竜 哉	発生生物学
助 教 授	白 井 浩 子	発生生物学
助 手	秋 山 貞	行動生物学

1) 平成15年3月31日定年

2) 平成15年4月1日着任

論文等

Agustsson, T., K. Sundell, T. Sakamoto, M. Ando and B. Th. Bjö rnsson
Prolactin, somatolactin and growth hormone gene expression during parr-smolt transformation of Atlantic salmon.
Aquaculture, 222 (2003) 229-238

Sakamoto, T., T. Agustsson, S. Moriyama, A. Takahashi, H. Kawauchi, B. Th. Bjö rnsson and M. Ando
Intraarterial injection of prolactin-releasing peptide elevates prolactin gene expression and plasma prolactin levels
in rainbow trout.
J. Comp. Physiol. B, 173 (2003) 333-337

Sakamoto, T., M. Fujimoto, and M. Ando
Fishy tales of prolactin-releasing peptide.
Int. Rev. Cytol., 225(2003) 91-130

Sakamoto, T.
Growth hormone and prolactin in environmental adaptation.
Zool. Sci., 20(2003) 1497-1498

坂本竜哉
硬骨魚類の環境適応機構の分子細胞生理学的研究
生物科学ニュース 380(2003):27-30

白井浩子
木も見て森も見よう！ 新しい進化論に励まされる
大阪の科学者、NO.78 (2003) 5-16

白井浩子
進化の捉え方 エネルギー的観点の重要性
Viva Origino 31 (1) (2003) 45

白井浩子
『生物進化と人間の特性 生成文法の研究 』を企画して
Viva Origino 31 (2) (2003) 79-85

白井浩子
進化の捉え方 エネルギー的観点の重要性
Viva Origino 31 (2) (2003)132-140

講演等

坂本竜哉
硬骨魚類の環境適応機構の分子細胞生理学的研究 (日本動物学会奨励賞受賞者講演)
日本動物学会第74回大会
函館大学・函館市民会館 (函館) 平成15年9月17-19日

白井浩子
進化の捉え方 エネルギー的観点の重要性
生命の起原と進化学会 第28回学術講演会シンポジウム

「生物進化と人間の特性 生成文法の研究」
東京獣医畜産大学（東京）平成 15 年 3 月 8 日

白井浩子

『生物進化と人間の特性 生成文法の研究』を企画して
生命の起原と進化学会 第 28 回学術講演会シンポジウム
「生物進化と人間の特性 生成文法の研究」
東京獣医畜産大学（東京）平成 15 年 3 月 8 日

白井浩子

進化の捉え方 エネルギー的観点の重要性
生命の起原と進化学会 第 28 回学術講演会シンポジウム
「生物進化と人間の特性 生成文法の研究」
東京獣医畜産大学（東京）平成 15 年 3 月 8 日

白井浩子

生物進化のエネルギー論
第 36 回熱測定学会ワークショップ
大阪大学（大阪）平成 15 年 8 月 22 日

秋山貞、蒲生重男

日本近海の深海性クツガタク - マ類（甲殻綱、ク - マ目）の数種について
日本動物学会第 74 回大会
函館大学・函館市民会館（函館）平成 15 年 9 月 17-19 日

秋山貞、山本雅道

ク - マ類シロク - マ科 *Eudrella* sp. の瀬戸内海における生活史
日本プランクトン学会・日本ベントス学会合同大会
東京海洋大学（東京）平成 15 年 11 月 22-24 日